

校長もいろいろ

人生いろいろ校長もいろいろで、校長にもいろいろなタイプがあります。私は現校長会のみならず退職校長会からまで抗議があるかも知れないことを覚悟しながら大胆にも次のように校長のパターン分析を試みました。

- ① 校長室執務型
- ② 職員室巡回型
- ③ 校内巡視型
- ④ 校地内整備型
- ⑤ 渉外(校外)型



私自身がどのパターンに合致しているかは後にまわすことにして、私が大昔にお世話になった何人かの豪傑校長先生を思い出しました。

まず、職員室型校長先生です。これは当時の若かった私の全く個人的感情で申し訳ありませんが率直にうっとうしかった。学年末のある時こんなことがありました。私は職員室で自分の学級の生徒の1年間の記録である指導要録を記入していると校長先生が私のそばに来てぞき込みました。誤字の指摘をされるなど覚悟をしていたら、「君の担任名のゴム印は大きすぎる。校長名より大きいのはバランスが悪いからゴム印を替えなさい。」というご指摘でした。おまけに背を向けて「君はゴム印まで校長に反抗的だ。」と言われました。(よっぽど普段から校長の意に反した言動だったのでしょうね)

次に校内巡視型校長先生。これも自分が学級担任をしていたころは緊張しました。授業時間に突然教室に入ってきて、授業観察を始めます。それだけならいいのですが、授業を受けている生徒に話しかけるのです。「こんな簡単な問題がわからんのか。これはな…」と個人レッスンを始めるのです。ひどい時には授業そのものを乗っ取られた同僚もいました。われわれは『授業ジャック』と呼びました。もちろん、空き教室の電灯、ストーブはすべて消してまわりました。学年全体が電灯を消し忘れて体育館で学年集会をしてもどってきたら、階の電源ブレーカが落とされていたことさえありました。

次に校地内整備型校長です。これは単純にひとくくりにはできない面があります。たとえば、常に金槌とのこぎりを持って校舎や設備を点検する類があります。あるいは、花壇整備が大好きであらゆるところにプランターを配置する類もあります。校地内のあらゆる隙間はプランターで覆い尽くされます。運動場を花壇や芋畑に転作する場合があります。こうなれば大切な花を折ってしまうようなボール遊びは厳禁です。グラウンドでサッカーをするような悪い子になってはいけません。花は子どもたちの心を育み、情操を豊かにするのですから。

次に渉外型校長です。この校長先生はわれわれ職員にはとってもやすらぎのある校長先生でした。学校にいないのですから。朝礼が終わればすぐに教育委員会へ出かけます。当時のことはわかりませんが今想像すれば、おそらく予算折衝だったのではないのでしょうか。木造の床はぞうきがけが危険だからすぐにリノリウムの床に替えてほしい。窓枠をす

ぐサッシにしてほしいという要請にかけまわっていたのではないのでしょうか。教育委員会が終われば地域の議員さんの家庭訪問です。地域の代表として地域の学校整備に努力してほしいという陳情だったのでしょうか。お昼は学校に帰って給食のパン以外のおかずを大急ぎで食べて午後はPTA会長宅の訪問…というふうに。学校の建物は1年間で見違えるよう変わりました。しかし、生徒は校長先生の顔を知りません。

最後に校長室型校長です。これは大きく分けて2種類あります。自ら部屋に内鍵をかけて事務的業務に専念するタイプと常に来客があって校務員は1日中校長室へのお茶の出し引きに追われるタイプです。

わかりやすくお話するためにはかなり誇張した部分はありますが、概してこのようなパターン化ができるのではないのでしょうか。さて、それでは本校校長は何型？

これはみなさんで判断してください。なかなか自分を客観的に見るのはむずかしいのです。(と言って逃げます)